

日吉 4月号

2

ひ と（他者）に優しい子 よ く考える子 し なやかで元気な子

【学校だより】

長崎市立日吉小中学校
令和3年 4月20日
文責 校長 久松美恵子

○ 令和3年度入学式

4月7日（水）に入学式を挙行することができました。新入生小学生4名、中学生6名、合計10名の児童生徒が入学しました。みんなとってもりっぱな子供たちです。次に、新入生「誓いの言葉」と「歓迎の言葉」を紹介します。

新入生「誓いの言葉」小学1年生 I. Y
M. T
M. A
Y. K

よろしくおねがいします。

「歓迎の言葉」小学生代表 6年 U. H

1年生のみなさん、ご入学おめでとうございます。みなさんが来るのを、楽しみにしていました。日吉小学校は、昼休みに1年生から6年生までみんなで遊びます。1年生もぜひ来てください。また、1学期には遠足があります。きついときは、ぼくたちが手を引っぱって助けます。

2学期には、運動会があります。日吉小学校伝統のソーラン節をおどります。かっこいいふりつけなので、覚えられるように一緒に頑張りましょう。

3学期には、いも煮会があります。自分たちで育てた野菜はおいしいですよ。楽しみにしていてください。

困ったときや分からなくて不安なときは、いつでもぼくたちをたよってください。

一緒に楽しい思い出を作っていきましょう。

新入生「誓いの言葉」代表中学1年生 T. A

冬の寒さにじっと耐え、木々が芽吹き、生き物が動き出す春。私たち6名も、新しい世界、日吉中学校に入学する日を迎え、やる気が満ちあふれています。

本日は、このような立派な入学式を行っていただき、ありがとうございました。

今日から私たち6名は、中学生になります。新しい制服にそでを通し、期待と不安で胸が一杯です。

小学校生活とは違い、教科ごとに教えてくださる先生が変わり、勉強する教科や時間が増え、部活動や生徒会活動などが始まります。今まで以上に自分でやれることが増える分、自分の行いに責任を持たなければなりません。

そのため、「自分たちで考えて動くこと」、「先の見通しをもつこと」を心がけて行動しようと思います。学習面では、予習・復習を行い、自分で学ぶ習慣をつけます。運動面では、一生懸命、部活動に励みます。また、1年生として、上級生を支えられるように、先輩方の動きから学び、力をつけていきたいです。

先輩方、慣れない中学校生活で、分からないことも多く、ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、よろしくお願いします。先生方、私たちを温かく、そして時に厳しくご指導いただきますよう、よろしくお願いします。

「歓迎の言葉」中学生代表 3年 M. M

春の温かな風が吹き、ここ日吉中学校でも色とりどりの花が咲きほこっています。

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。在校生一同、心からお祝い申し上げます。

さて、日吉中学校について私が在校生を代表し、少しお話をさせていただきます。

皆さんがご存じの通り、この学校は小中併設校です。小中合同での活動では、中学生が中心となり、先頭に立つことも多くなります。初めは、戸惑うこともあると思いますが、自分で考え、判断し、行動できてこそ、中学生です。それでも迷ったときは、先輩や先生方に気軽に相談してください。きっと皆さんの力になってくれると思います。

それでは、小学校とは違う点について、いくつか例を挙げます。

一つ目は、生徒会という組織についてです。小学校では、何か行事があると先生方を中心に企画や運営が行われますが、中学校では、生徒会を中心に行う行事が多くあります。そして、皆さんは中学校へ入学した時点で生徒会の会員となります。私たちと力を合わせて、日吉中学校をより良く、そして、笑顔の絶えない、楽しい学校へしていきましょう。

二つ目は、学習面です。小学校とは違い、内容が少し難しくなります。そのため、自宅での予習や復習の時間がとても重要となります。年に数回行われる定期テストや実力テストでは、自分の日頃の頑張りが結果として表れるため、テスト前だけでなく、日頃からコツコツと学習する習慣を身に付けることがとても大切です。

三つ目は、授業についてです。中学校の授業は、教科毎に先生が替わります。初めは慣れずにたいへんかもしれませんが、各教科の先生方が優しく、楽しく指導して下さいます。分からないことがあれば、遠慮をせずに先生方を頼ってください。

新しい環境の中で、不安なこともたくさんあるかと思いますが、そんなときは私たちへ気軽に声をかけてください。全力で皆さんのサポートをします。

中学校の特徴についてお話ししましたが、これからはじまる中学校生活は、大人になるための準備期間でもあります。色々な経験をしたり、学んだりしながら自分の可能性を伸ばし、ともに成長していきましょう。また、友人との交流をさらに深め、有意義な三年間にしてほしいと思います。

最後に、皆さんが中学生としてこの日を迎えられたのは、たくさんの方々のおかげです。そのことに感謝して、これからの中学校生活を私たちと一緒に有意義なものにしていきましょう。

